

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年3月3日
【会社名】	株式会社UACJ
【英訳名】	UACJ Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岡田 満
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目7番2号
【電話番号】	(03)6202-2600(大代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 飯田 晴央
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目7番2号
【電話番号】	(03)6202-2641
【事務連絡者氏名】	経理部長 飯田 晴央
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

平成29年3月3日(金)開催の取締役会において決議された公募による新株式発行(以下「一般募集」という。)に係る発行数のうちの一部について、欧州及びアジアを中心とする海外市場(ただし、米国及びカナダを除く。)の海外投資家に対して販売(以下「海外販売」という。)することがあるため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

なお、一般募集の決議と同時に、オーバーアロットメントによる当社普通株式の売出し及びSMB C日興証券株式会社を割当先とする第三者割当増資(以下「本第三者割当増資」という。)を行うことが決議されております。

2【報告内容】

- | | |
|-------------------------|---|
| (1) 株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 発行数 | 未定
(発行数(海外販売の対象となる株数)は、需要状況等を勘案した上で、平成29年3月13日(月)から平成29年3月16日(木)までの間のいずれの日(以下「発行価格等決定日」という。)に決定するが、一般募集に係る発行数47,830,000株の半数以下とする。) |
| (3) 発行価格 | 未定
(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(1円未満端数切捨て)を仮条件として、需要状況を勘案した上で、発行価格等決定日に決定する。) |
| (4) 発行価額
(会社法上の払込金額) | 未定
(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日に決定する。) |
| (5) 資本組入額 | 未定
(資本組入額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額(1円未満端数切上げ)を上記(2)記載の発行数で除した金額とする。) |
| (6) 発行価額の総額 | 未定 |
| (7) 資本組入額の総額 | 未定
(資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金の額であり、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とする。) |
| (8) 株式の内容 | 完全議決権株式で株主の権利に特に制限のない株式
単元株式数 1,000株 |
| (9) 発行方法 | 下記(10)に記載の引受人が一般募集に係る発行数を買取引受けした上で、一般募集に係る発行数の一部を当該引受人の関係会社等を通じて、欧州及びアジアを中心とする海外市場(ただし、米国及びカナダを除く。)の海外投資家に対して販売する。 |

- (10) 引受人の名称 S M B C 日興証券株式会社 (事務主幹事会社兼ブックランナー)
みずほ証券株式会社 (共同主幹事会社兼ブックランナー)
野村證券株式会社 (共同主幹事会社)
大和証券株式会社
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
- (11) 募集を行う地域 欧州及びアジアを中心とする海外市場 (ただし、米国及びカナダを除く。)

- (12) 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期
- 手取金の総額
 払込金額の総額 未定
 発行諸費用の概算額 未定
 差引手取概算額 未定
- 手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期
 上記差引手取概算額については、国内において行われる一般募集の手取概算額13,938,118,800円及び本第三者割当増資の手取概算額上限2,090,480,200円と合わせて、手取概算額合計上限16,028,599,000円について、平成29年3月までに16,028,599,000円をコマーシャル・ペーパーの償還資金に、残額が生じた場合には平成30年3月までに当社連結子会社のUACJ (Thailand) Co., Ltd.への投融資資金に充当する予定であります。
- 償還される予定のコマーシャル・ペーパーは、平成28年11月に決定したUACJ (Thailand) Co., Ltd.における設備投資に関連して、当社が平成29年1月にUACJ (Thailand) Co., Ltd.の総額約206億円の増資を引受けた際にその払込金として200億円を調達したものであります。UACJ (Thailand) Co., Ltd.は、当社からの調達資金をラヨン製造所における鑄造工程、冷間圧延工程及び表面処理・塗装工程等に係る設備投資に充当する予定です。今般の設備投資は、工場の生産能力の向上とコスト低減による収益力のさらなる改善を目指すものであります。
- なお、上記手取金は、実際の充当期までは銀行預金等にて安定的な資金管理を図る予定であります。
- また、当社グループの設備投資計画は、平成29年3月3日現在 (ただし、投資予定金額の既支払額については平成28年12月31日現在)、以下のとおりであります。

会社名 事業所名	所在地	セグメントの 名称	設備の内容	投資予定金額 (注) 1 (百万円)		資金調達 方法	着手及び完了予定		完成後の 増加能力
				総額	既支払額		着手	完了	
UACJ (Thailand) Co., Ltd. ラヨン製造所	タイ王国 ラヨン県	アルミ圧延品 事業	アルミニウム 板圧延能力の 増強等	39,140	-	当社からの投 融資資金、自 己資金及び借 入金	平成28年 11月	平成31年 6月	年間 約14万トン
Tri-Arrows Aluminum Inc. ローガン工場 (注) 2	アメリカ合衆 国ケンタッ キー州	アルミ圧延品 事業	アルミニウム 板圧延能力の 増強等	14,380	-	自己資金及び 借入金	平成28年 11月	平成31年 4月	年間 約8万トン
Tri-Arrows Aluminum Inc. ローガン工場 (注) 2	アメリカ合衆 国ケンタッ キー州	アルミ圧延品 事業	アルミニウム 板圧延能力の 増強等	33,350	11,300	自己資金及び 借入金	平成27年 8月	平成32年 3月	(注) 3

(注) 1 投資予定金額については、予算上の為替レート (1パーツ=3.2円、1ドル=115円) で算出しておりますので、為替の変動等により、今後の投資予定額に変更もあり得ます。なお、それぞれ円換算する前の投資予定金額は、UACJ (Thailand) Co., Ltd.は12,230百万パーツ、Tri-Arrows Aluminum Inc. ローガン工場は125百万米ドル及び290百万米ドルであります。

- 2 ローガン工場は、Tri-Arrows Aluminum Inc. とNovelis Corporationが共同所有するアルミニウム圧延工場であります。
- 3 平成27年8月着手のTri-Arrows Aluminum Inc. に対する設備投資の完成後増加能力は、コストダウンを目的とした設備投資が含まれており、上記設備投資に伴う完成後の増加能力を算定することが困難なため、記載を省略しております。

上記国内において行われる一般募集の手取概算額は、日本国内において販売される株数が上限の47,830,000株であった場合の概算額であり、平成29年2月24日(金)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。また、本第三者割当増資の手取概算額上限も同終値を基準として算出した見込額であります。

(13) 新規発行年月日
(払込期日) 平成29年3月21日(火)から平成29年3月24日(金)までの間のいずれかの日。ただし、発行価格等決定日の5営業日後の日とする。

(14) 当該有価証券を金融商品取引所に上場
しようとする場合における当該金融商品
取引所の名称 株式会社東京証券取引所

(15) その他の事項 発行済株式総数及び資本金の額(平成29年3月3日現在)
発行済株式総数 428,281,934株
資本金の額 45,000百万円

安定操作に関する事項

1. 今回の募集に伴い、当社の発行する上場株式について、市場価格の動向に応じ必要があるときは、金融商品取引法施行令第20条第1項に規定する安定操作取引が行われる場合があります。
2. 上記の場合に安定操作取引が行われる取引所金融商品市場を開設する金融商品取引所は、株式会社東京証券取引所であります。